

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
外 観 試 験	放 水 口 等	ホース ・ ノズル	ホース（結合金具を含む。）	————		
			ノズル	————		
			結 合 状 態	————		
	加 圧 送 水 装 置	設 置 場 所				
		ポ ン プ	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 ℓ/min	
				型式	製造番号	
				製造者名	種別 型電動機	
		電 動 機	電動機の仕様	型式	定格電圧 V	
				製造番号	定格電流 A	
				出力 kW		
		を 用 い る の	ポンプ・電動機	設 置 状 況	————	
				接 地 工 事	種接地	
				配 線	————	
				潤 滑 油	————	
		装 置	水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び A	
				オリフィス等	流過口径 mm	
				ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ m	
					逃し装置の設定圧力 MPa	
		の 装 置	性能試験装置の配管・バルブ類		————	
			呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製	
水 量				ℓ		
溢水用排水管				管の呼び A		
呼 水 管	管の呼び A					
補 給 水 管	管の呼び A					
減水警報装置	フロートスイッチ・電極					
制 御 装 置	設 置 場 所					
	制 御 盤		————			
	予 備 品 等		————			
	接 地 工 事	種接地				

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ	圧 力 計 ・ 連 成 計	設 置 位 置	—	
				性 能	級	
		起 動 装 置	直 接 操 作 部	設 置 場 所 等	—	
				表 示	—	
			遠 隔 操 作 部	設 置 場 所 等	—	
		構 造		—		
		表 示		—		
	耐 震 措 置				有 ・ 無	
	配 管 ・ バ ル ブ 類	設 置 状 況			専 用 ・ 兼 用	
		機 器	配 管		A	
材 質			—			
バ ル ブ 類			—			
吸 水 管			—			
耐 震 措 置				—		
電 源	常 用 電 源			V		
	非 常 電 源 の 種 別			専 用 受 電 ・ 自 家 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 燃 料 電 池		
高 架 ・ 中 間 水 槽	構 造			—		
	水 量			ℓ		
	吸 水 障 害 防 止 措 置			—		
	給 水 装 置			—		
	耐 震 措 置			—		
機 能 試 験	加 圧 送 水	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm	
			自動給水装置作動状況	—		
			呼水槽からの水の補給状況	—		
	制 御 装 置 試 験	起 動 ・ 停 止 操 作 時 の 状 況		—		
		電 源 切 替 時 の 運 転 状 況		—		
	装 置 試 験	起 動 装 置 試 験 ・ 始 動 表 示 試 験		ポンプの起動状況等	—	
				始動表示の点灯状況	—	
	ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		運 転 状 況	—	
				※縮切り運転時の状況	縮切揚程	m
					電 圧	V

試験項目			種別・容量等の内容	結果
機能試験	加圧送水装置試験	※締切り運転時の状況	電流	A
			電圧	V
		※定格負荷運転時の状況	電流	A
			電圧	V
	※水溫上昇防止装置試験	逃し水量		ℓ/min
		表示値の差		ℓ/min
	配管耐圧試験	加圧送水装置を用いない配管部分		試験圧力
加圧送水装置を用いる配管部分		試験圧力	MPa	
総合試験	放水試験	送水圧力	MPa	
		放水圧力	MPa	
		放水量	ℓ/min	
	非常電源試験	自家発電設備	———	
		蓄電池設備	———	
		燃料電池設備	———	
備考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当するものを○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成 9 年消防庁告示第 8 号）に適合している旨の表示が付されているもの又は設置前検査が行われたものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。